

総務・業務グループ長より

年度末のあいさつ

本年は当社創業者である前吉田潔社長（現会長）から現社長への社長交代がありました。また、年明けには昨年末に移転した本社社屋での業務開始があり、正に変革の年だったと言えます。政界に目を向ければ、自民党政権への政権交代があり、アベノミクスという言葉が流行語にもなりました。日経平均株価も昨年末に比べ約一・五倍へと上昇し、金融業を中心に経済は一見回復したかに見えます。

しかし、実態は多くの中小企業をはじめ、依然厳しい状況が続いているのではないのでしょうか。

そのような中、本年当社では各グループ・事業所が本格的に改善活動に取り組んだ、正に「改善活動元年」でもありました。

まず、収益率の向上を目標に生産性の見直し、安全活動の推進等、小さな事から始めました。また営業面では、ホームページの全面リニューアルやテレフォンマーケティングの実施等、新規顧客の開拓に繋がる新しい試みも始めました。

ただ、改善活動の歩みはまだ道半ばの状態にあります。しかし、改善活動に終わりはありません。安全と同様に「これで良い」ということはないのです。

ビジネス界での有名な格言に「生き残るのは、最も強い生き物でも最も賢い生き物でもなく、変化に対応できた生き物である」という言葉があります。これは変化無きものは生き残れないという意味ではありません。

ただ、環境に適應する必要性はいかなる状況下でも必ずあるということなのです。

当社ではその時が、正に「今でしょ」なのだと思えます。その為にも私達一人ひとりの協力が必要不可欠なのだと思えます。

最後に、来年二〇一四年が皆様と会社にとって良き年でありませうよう祈念し、締めめの言葉とさせていただきます。

総務・業務グループ長

泉谷 高広



第40号

発行日 2013年12月19日

発行者 総務グループ

[連絡先]

編集者 本社・総務グループ

TEL 042-779-6619

FAX 042-779-9594

[従業員数]

総員: 169人

男性: 101人

女性: 68人

[グループ会社]

総員: 12人

男性: 8人

女性: 4人

2013年12月15日 現在

日産事業所 月間クレーム0件達成

月ごとのクレーム件数の推移



当社の請負職場である日産事業所は、十一月度の国内への部品出荷業務にて、月間のクレーム件数ゼロを達成しました！

平成十九年三月一日から、小物一組、二組に分かれてスタートした日産事業所ですがクレームゼロ件は立ち上げ以来六年八月で初めての快挙です！

日産様の改善活動の一環で現在は一つの組で以前の二組分の仕事をしています。

国内向けの部品件数は平均して日に約八五〇件、月間では約一七万件というとても膨大な量です。この量を一日多くても二〇人、少ない時期では一五人ほどで捌きます。



クレームになった案件を再現して写真と改善点をまとめたもの(右)

小さくて数えにくい部品、薄くて数えにくい部品、1件あたりが膨大な量の部品など、間違えやすい要素が沢山あります。

一人ひとりが、作業標準通りミスの無いように取り組めるかどうか、集中力、何度も確認する、といったことが求められる作業です。どんなに集中しても、ヒューマンエラーが起きる可能性はあります。それを防ぐ為の取組として、毎日個人目標を立てています。それをグループミーティングで指差唱和を行い、意識を高めてから作業に取り組みます。

また、標準作業が守られているか、個人の癖や省略行為がないかチェックシートを用いて改善点は指摘し、良い点は褒めて、維持・継続できるよう活動をしています。

また、それでもクレームが起きてしまったら、様々な対策、対応を取り、全員で共有できるようにしています。



日産事業所の皆さん

クレームを起こしてしまった人と面談を行い原因の追求をし、今後起こさないための対策を考えます。さらに、そのクレームの部品で再現写真を撮り、わかりやすくしたものを全員に回覧することで、その部品を扱う際の注意喚起にもなります。

部品は修理したいお客様のものと届けられます。一つでも多かつたり少なかったりしては、代理店だけでなくエンドユーザーに迷惑が掛かってしまいます。そのことを理解して、注意深く作業をしていたからこそ、今回のような素晴らしい結果が残せたのだと思います。日々作業されている皆様、本当にお疲れ様です。これをきっかけに、安全と品質への意識を高め、皆様で当社を盛り上げて行きましょう！

HPへアクセス!

UP!!
社員紹介ぞくぞく
増えてます♪

MI ミヨシ・ロジスティックス
<http://www.mivoshi-log.co.jp>

ブログ更新中!
ブログネタ募集中!

現場でサポート。一緒に解決
工場サポート.com

<http://k-i-support.com/>

asaar cafe 2k540
AKI-OKA ARTISAN.
<http://www.cafeasan.jp/>

組織改編後…重工事業所

三菱重工工業汎用機・特車事業本部相模原工場内にある当社請負職場では、三谷主任をはじめ、現在二十四名の従業員の方が働いています。小型エンジンの部品組立、払い出しなどの作業を行っています。

ラインは流れる速度が決まっているため、部品が組上がっていても早く持つて行つては邪魔になってしまいます。必要な時まで組立を終え、払い出しは丁度のタイミングで行わなければいけません。また、ボルトの長さが違えばエンジンが不具合を起こしてしまいますし、当社の信用も落ちてしまうので、使う部品を間違えることは絶対にあつてはいけません。工具を使用する人もいるので安全面でも気を遣う部分が多いです。

重工事業所の三谷主任に、組織改編後からの取組や意識について伺いました。

★主任になって取り組んだこと

改善活動として、一つひとつの作業工程の時間を計り、「原単位」(その作業にかかる時間)を割り出し、時間で作業を組み合わせて、定時間で作業を終えられるよう、一人ひとりの担当作業を組み替えました。これによって、担当者が時間の意識を持ち、作業の密度が上がり、ラインの稼働時間に合わせて作業が行えるようになりました。



三谷主任

また、月間生産計画は前月にわかるので、大幅な変動の際、担当組み替えが行いやすくなりました。

この活動は始めたばかりで、まだ完璧に運用できていません。今後の目標は、計測データの精度を上げて、毎日の生産台数の変化にも対応することです。

★大変なこと

不具合が出てしまうと自分の管理不足を反省します。皆にこういう意識を持つて欲しいと言つても、それぞれ受け取り方が違うので、それをうまく伝えることが大変です。ただ、リーダーがとてもしっかりサポートしてくれて助かっています。

★重工事業所で目標とすること

安全・品質の意識をもっと高めて、同じ意識レベルで仕事ができる職場にしたいです。情性で仕事をするのではなく、仕事に興味を持ってもらえるような空気を作りたいと考えています。早く終わつたら他の人を手伝う、HKの活動を行うなど、一人ひとりが自発的に仕事をしていけば、他の人を思つて動ける、意識の高い職場になると思います。

職場の教養

今月の心がけ

「スローガンを実行しましょう」

【実行こそ仕事の命】

毎日行う朝礼で、経営理念、社是、社訓、スローガンなどを斉唱している職場は多いようです。

斉唱するのは、自社が存在している目的を明確にし、職場で働く皆が進むべき方向を共有するためです。

社訓などを毎日斉唱していると、暗唱できるようになります。しかし、ただ斉唱するという形だけで満足しては、何の意味もありません。

社是、社訓、スローガンの文言は実行して初めて意味のある「生きた言葉」になるのです。「お客様第一主義」「お客様からのクレームには即、対応します」とあれば、実行してこそ会社の信用が増すのです。

とはいえ、数多い項目のすべてを実行するのは大変なことです。「今日は、この一項目を必ず実行する」というプロ意識を持つてやり遂げれば、仕事がスムーズになり、働きがいを感じることでしよう。

「一日にひとつ必ず実行する」という目標を持つて、仕事に向かひましよう。

二〇一三年 一二月号 職場の教養 一九ページより

【社団法人 倫理研究会】

1 月行事予定



- 1週目 仕事始め
- 1週目 幹部連絡会 (本社会議室/12:30~)
- 4週目 全社安全衛生委員会 (本社会議室/16:30~)



季節の雑学

朝起きるのがつらいという方！
これではばっちり！な方法を
ご紹介しましう

冬本番です。夜はお風呂にゆっくりと浸かり、ふかふかの毛布にくるまって眠る…冬は夜温かくてぐっすり休むのが一番の楽しみ、という方もいらっしゃるかもしれませんが。

しかし、朝早く起きようとする布団から出られず、会社に向かうのがぎりぎり…という方も多いのではないのでしょうか。

何故、冬の早起きがつらいのか。その理由は、体温が上昇しづらい外気温にあります。ヒトの体温は朝に近づくにつれて上昇する傾向がありますが、冬は外気温が低く体温が上がりにくいのです。なので、身体を十分に温めてあげれば、すっきりと目覚められます。

就寝前に長時間保温出来るゆたんぼやカイロを用意しておき、目が覚めたらお腹あたりを温めます。すると、身体の深部から温まり、活動モードに切り替えることができるそうです。むりやり苦痛を感じながら起きていては、一日を楽しく過ごすこともできません。寒くて起きるのがつらい方は、是非試してみてください。

編集後記

◆編集 小船

来月から、社内報が社外報へと変わります！約三年続いた社内報に協力して下さった皆様ありがとうございました。

◆編集 岩間

今後も社外報をよろしく願います！とても寒い日が続いています。現場で作業して下さっている皆様、大変お疲れ様です。身体が温まらないと怪我の原因にもなりますので、準備運動や体操などしっかりと行って、無事故・無災害で今年度を締めましょう。ご安全に！

